

## 第57回 東海伝統工芸展 開催要項

令和8年

### 1. 趣 旨

公益社団法人日本工芸会東海支部（愛知・岐阜・三重・静岡）は、文化財保護法の趣旨にそって、伝統工芸の技法を練磨して精髓を極め、新しい感覚が織なす明日につながる工芸作品を創作することを目的にする。東海伝統工芸展は、広く一般から工芸作品を公募し将来の伝統工芸を担う人材を育成するとともに、作品研修を目的に開催し、工芸の健全な発展と文化の向上に寄与しようとするものです。

### 2. 主 催

中日新聞社・(公社)日本工芸会・(公社)日本工芸会東海支部

### 3. 展覧会 会期・会場・後援

会 期	会 場	対 象 作 品
令和8年3月末～ 準備出来次第公開	Web 特設サイト	入選全作品
令和8年5月6日(水) ～12日(火)	名古屋三越7階 美術画廊	受賞作品・受賞候補作品・ 審査委員作品

後 援 文化庁 愛知県 岐阜県 名古屋市 NHK名古屋放送局

### 4. 応募資格

愛知・岐阜・三重・静岡の4県に在住・在勤者。

### 5. 出品点数・出品料

- ア. 出品点数 1人2点以内、未発表作品に限ります。
- イ. 出品料 1点10,000円 2点12,000円

### 6. 作品の搬入期日・搬入場所及び搬入留意事項

#### (1) 輸送搬入

① 出品申込書を2月24日(火)～3月2日(月)の期間内必着にて下記住所に送付してください。

〒489-0022 愛知県瀬戸市赤津町78 日本工芸会東海支部 事務局 (部会名) 宛

② 出品料を2月24日(火)～3月2日(月)までに下記いずれかの方法にて支払いくだい。

##### ●ゆうちょ銀行窓口での振込

「電信払込請求書・電信振替請求書」にて、下記口座へ振込みください

受取人口座番号：記号「12470」番号「30128181」受取人名前「日本工芸会東海支部」

##### ●ゆうちょATMからの振込

記号：12470 番号：30128181 口座名義：日本工芸会東海支部

##### ●他金融機関からの振込

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：二四八店（ニヨンハチ） 店番：248

預金種目：普通預金 口座番号：3012818

口座名義：ニホンコウゲイカイトウカイシブ

③ 輸送搬入着日 令和8年3月5日(木) 10:00～12:00 限り着

※配達日時指定で送付して下さい

#### ④ 作品送付先

〒507-0014 岐阜県 多治見市 虎渓山町 4-13-1

とうしん学びの丘 “エール” 「とうしん美濃陶芸美術館」東海伝統工芸展係（部会名）宛て  
TEL 090-7780-8100

○作品は破損のないよう厳重に梱包をし、梱包の外箱に「部会名」を朱書きしてください。

○入落に関係なく、輸送用箱は返却しません。

○「作品預かり証」は後日申込者に郵送します。

#### (2) 持込搬入

① 作品搬入期日 令和8年3月6日(金) 11:00 ~ 14:00

② 作品搬入場所 〒507-0014 岐阜県 多治見市 虎渓山町 4-13-1  
とうしん学びの丘 “エール” 「とうしん美濃陶芸美術館」(別紙地図参照)  
問合せ TEL 090-7780-8100 (日本工芸会東海支部事務局)

○出品作品・出品申込書・出品料を持参してください。

#### (3) 搬入留意事項

① 作品には裏面その他適当な所に、氏名・作品名を明記した紙片あるいは布を添付してください。

② 染織部会 着物の場合は、下前襟先の裏側、着尺類は左下裏側に氏名・作品名を縫いつけて下さい。  
着物類は畳紙を半分にして入る箱(50cm×40cm×6cm内外) 着尺類は反物箱に入れて氏名・  
作品名を記入して下さい。

③ 陶芸以外は、1点ずつ箱入りにしてください。

④ 作品名が適当でないときは、審査委員会で変更することがあります。

### 7. 審査委員

#### 一次 審査委員

##### ◇ 陶芸部会

入澤 聖明	愛知県陶磁美術館 学芸員
立花 昭	岐阜県現代陶芸美術館 学芸員
伊藤 公洋	陶芸作家
小枝 真人	陶芸作家
若尾 誠	陶芸作家

##### ◇ 染織部会、人形部会

正村 美里	岐阜県美術館副館長
伊藤 恒子	染織作家
小林佐智子	染織作家
阪上 展子	人形作家
堀部 信子	人形作家

##### ◇ 漆芸・木竹工・金工・諸工芸部会

林 奈美恵	古川美術館主任学芸員
馬淵 弘幸	木工作家
名倉 凤山	硯作家

#### 授賞選考 審査委員

入澤 聖明	立花 昭	正村 美里	林 奈美恵	若尾 誠
小林佐智子	阪上 展子	名倉 凤山		
安藤 重幸	日本工芸会東海支部	支部長		
鈴木 徹	陶芸作家			
川口 清三	木工作家			

## **8. 審査発表**

審査日 3月7日（土）

結果は、後日書面にて通知するほか、東海支部ホームページに掲載します。

日本工芸会東海支部 <https://nihonkogeikai-tokai.com>

## **9. 研究会**

3月7日(土) 15:00～17:00、とうしん学びの丘“エール”「とうしん美濃陶芸美術館」において、審査委員の先生方による講評会を開催します。入落に関係なくすべての出品者が対象です。  
時間厳守にて会場に集まってください。（事前申し込み不要）

## **10. 表彰式**

5月6日(水) 名古屋三越7階美術画廊にて実施予定。

## **11. 選外作品の搬出**

- ① 3月7日(土) 17:00～17:30 及び 8日(日) 13:00～15:00 とうしん学びの丘“エール”  
「とうしん美濃陶芸美術館」にて、「預かり証」と引き換えて搬出して下さい。
- ② 上記期日内に引き取りのない場合は、着払いヤマト運輸に委託し返送します。  
※目安として、梱包箱の3点合計が180cmで8,000円程度。箱の大きさにより値段は前後します。  
(梱包・送料・保険料込み。)

## **12. 入選作品の搬出**

- ① 3月10日(火) 10:00～12:00 とうしん学びの丘“エール”「とうしん美濃陶芸美術館」  
にて「預かり証」と引き換えてお渡しします。
- ② 上記期日内に引き取りのない場合は、着払いヤマト運輸に委託し返送致します。  
※目安として、梱包箱の3点合計が180cmで8,000円程度。箱の大きさにより値段は前後します。  
(梱包・送料・保険料込み。)

## **13. 個人情報について**

出品の際に記載された情報は、日本工芸会及び同東海支部ホームページや報道機関への入選発表、東海伝統工芸展関係の案内等に限って使用します。

## **14. 第57回東海伝統工芸展について**

日本工芸会の改革に伴う諸般の状況を鑑み、今回は特例として開催致します。

## **15. エムズロイヤルギャラリー小品展について**

第57回東海伝統工芸展入選者はエムズロイヤルギャラリー  
(名古屋市中村区名駅4-9-8 センチュリー豊田ビルB1F) での小品展に出品することができます。  
会期 令和8年5月6日(水)～5月11日(月)

### **◎ 東海伝統工芸展 事務局 (問い合わせ先)**

〒489-0022 愛知県瀬戸市赤津町78  
公益社団法人 日本工芸会東海支部  
TEL//FAX 0561-85-5335  
090-7780-8100



日本工芸会 東海支部  
ホームページ

# 東海伝統工芸展規程(抄)

## (運営委員会)

第4条 本展を総理するために、東海伝統工芸展運営委員会を置く。

## (部会構成)

第6条 本展は、作品の種別によって次の4部会に分ける。

第1部会 陶芸 第2部会 染織 第3部会 漆芸・木竹工・金工・諸工芸  
第4部会 人形

## (出品作品)

第7条 出品は公募とし、愛知・岐阜・三重・静岡の4県に在住・在勤する会員及び一般作家を対象とする。

- 2 出品作品は本展の趣旨にそるもので、自己が制作した未発表のものであること。
- 3 出品申込みは所定の申込書に出品料を添えて申し込むこと。
- 6 受付作品と引き換えに「預かり証」を交付する。
- 7 受付作品の保管は、搬出時まで実行委員会がその責を負う。但し、不可抗力によって生じた損害については、その責を負わない。

## (授 賞)

第11条 出品作品のうち優秀なものに対し、賞を贈る。但し、特別待遇出品者の作品は対象としない。

- 4 授賞選考については、異議を申し立てることはできない。

## (搬 出)

第13条 出品作品の搬出は、指定された期日・場所にて「預かり証」と引き換えに行う。

## (撮 影)

第16条 受理した作品を撮影または模写しようとする者は、出品者の承認及び実行委員長の許可を得なければならない。但し、報道関係者はこの限りでない。

## (特 例)

第20条 大きな変革を余儀なくされる状況が生じ、規定通りに東海伝統工芸展を開催することが困難な場合には、特例として、幹事会において過半数の賛成があれば、規定と異なる開催要項をもって東海伝統工芸展を開催することができる。

## (規定以外の事項)

第21条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、実行委員長が定める。